

丘小だより

雲雀丘小学校 学校だより

第326号

平成22年11月発行

10月に引き続いて11月もとても忙しい1ヶ月となりました。児童健康委員会とPTA 体育部で協力して取り組んだ学校保健委員会、浜田市連合音楽祭に参加し好評だった3年生の歌と演奏、2年生が中心になって幼稚園児と地域の方を招いて取り組んだ「ひばりっ子なかよしおもちゃまつり」、1年生とギリシアの子ども美術館の方との交流会、そして、全学年で取り組んだ学習発表会と、子ども達は大忙しでした。これらの取り組みを通して子ども達はとても貴重な経験をし、たくさんのことを学んだ一月でした。

パワー全開！大成功の学習発表会

11月20日(土)、恒例の学習発表会を開催しました。たくさんの保護者、ご家族、地域のみなさまにお越しいただき、たいへん盛大な会になりました。

毎年1年生はオープニングを任せられます。初めての学習発表会で、大きな声が出せるかなという心配もどこ吹く風、「がくしゅうはっぴょうかい！はじまるよ！」と、元気いっぱい声で始めました。



1年生は続けて自分たちの劇あそび「にんじゃでござる」を発表しました。1学期から積み重ねてきた運動、跳び箱、音楽、ダンスなどを、忍者に扮して披露しました。1年生にとって低学年用とはいえ5段の跳び箱での開脚跳や台上前転などは難しいかと思いましたが、とてもうまくできるようになりました。歌でもダンスでも、その憶える速さと上達ぶりにはいつも驚かされます。

2年生は劇「にんじゃ学校」を演じました。2年生の子ども達はいつも見てくれる人を楽しませようという「おもてなし」の気持ちがいっぱいです。この劇でもお客さんに楽しんでもらおうと力一杯演技していました。まるでNHKの「忍たま乱太郎」を見ているような、楽しく、ほほえましい演技で笑いを誘い、見ている方たちからたくさんの拍手をいただきました。



3年生は音楽が大好きです。リコーダーを習い始めてから次々と色々な曲にチャレンジし、もう10曲以上も吹けるようになりました。そのリコーダー演奏と市音楽祭で発表した「ひょっこりひょうたん島」と「ゲゲゲの鬼太郎」の主題歌を披露しました。ひょうたん島では、歌と振り付けが可愛らしく、鬼太郎ではいろいろな楽器を使って、音楽祭で得た自信から本当に上手に演奏ができました。



4年生は劇「HAPPY スマイル☆4年生」を発表しました。子ども達はハッピースマイルを合い言葉に、21人みんなが楽しいクラスを作ろうとしてきました。その合い言葉が消えたという設定から、これまでの自分たちの取り組んできたこと、楽しかった思い出、そして1日1日を大事に過ごしていくことの大切さを、劇を通して振り返りました。クラスのあたたかい雰囲気がよく伝わってくる劇でした。

危機を迎えた学級。それを取り戻すためにハンスと仲間たちが「友だちを思いやる心」「ともだちを信じる心」「甘い誘惑に負けない心」の3つの心を取り戻し、元の仲のよい学級にしていこうとするお話でした。思春期を目前にして大人びはじめている女子と、まだまだ子供っぽい男子との間で戸惑いが見られる5年生。この劇の取り組みを通して、男女や一人一人の違いや変化などを認めながら、3つの心を忘れず、さらにより仲間になっていくことを願いながら劇を観ていました。



6年生は昨年に続きミュージカル「くちぶえ」に挑戦しました。ちょっとしたいさかいから始まった仲間はずれ。そのきっかけを作ってしまったこと、それをおかしいと思いながら口に出せなかった自分。そんな心の葛藤を、子ども達は歌と台詞で一生懸命表現していました。劇が終わった後、6年生の歌声や熱演に心を打たれた下級生がさっそく劇中の歌を口にしていました。

学習発表会に向けて進行や照明、会場の準備など6年生はとても忙しかったのですが、そんな中で歌や振り付け、台詞を覚え練習するのはとても大変だったと思います。当日もいろいろな役をこなしていました。学習発表会が大成功の内に終えることができたのは、6年生の活躍があったことでした。

そんな6年生に心からの拍手と感謝を送ります。ごくろうさま、そしてありがとう。

最後は全員で「スマイル アゲイン」を合唱しました。みんなで作り上げた学習発表会。みんなの心が通い合いとても心に残る1日となりました。

保護者のみなさま、ご家族のみなさま、地域のみなさま、たくさんのご声援ありがとうございました。

さっききみが みんなの前で はずかしそうに言った言葉は
さっきぼくも 心の中で おんなじように思った言葉
こんなことは初めて 耳がちょっと熱くなる
きみとぼくはちがうのに きっとどこかがおんなじなんだね 「くちぶえ」劇中歌から